

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：公衆衛生費 目：食品衛生指導費

事業名【新】中央食肉衛生検査所照明設備LED化改修工事設計委託費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 生活衛生課 食品指導係 電話番号：058-272-1111(内3418)

E-mail : c11222@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 4,051 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	4,051	0	0	0	0	0	0	0	4,051
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

中央食肉衛生検査所庁舎の照明機器は、平成3年3月施工当初の既存機器のままである。そのため、令和9年末に蛍光灯の製造・輸出入が終了すること、岐阜県温室効果ガス排出抑制率先実行計画において、全県有施設の照明を令和12年度までにLED照明へ更新することとしていることを鑑み、当所の照明機器を全てLED照明に変えることとし、エネルギー使用量の削減を図る。

(2) 事業内容

中央食肉衛生検査所庁舎の照明設備LED化改修工事

ア 令和8年度 詳細実施設計

イ 令和9年度 工事施工

(3) 県負担・補助率の考え方

食肉衛生検査所は、県有施設であり、県負担は妥当である。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	5	公共建築課事務費
燃料費	4	公共建築課事務費
工事委託料	4,042	実施設計
合計	4,051	

決定額の考え方

[Redacted content]

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・「第二期岐阜県県有建物長寿命化計画」（管財課）
- ・「岐阜県温室効果ガス排出抑制率先実行計画」（省エネ・再エネ社会推進課）

事 業 評 価 調 書 (県単独補助金除く)

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

令和8年度に中央食肉衛生検査所における照明設備LED化改修工事の詳細実施設計を行い、蛍光灯の製造・輸出入が終了する令和9年度中に工事を完成させる。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

設計委託であるため、指標設定に馴染まない。

(これまでの取組内容と成果)

令 和 4 年 度	・取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令 和 5 年 度	・取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令 和 6 年 度	・取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

- 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 3	蛍光灯の製造輸出入が令和09年末には終了すること。また、岐阜家温室効果ガス排出抑制率先実施計画において、全県有施設の照明をLED化することとしていることから実施が必要。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)	
3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価)	
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)	
2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価)	

(今後の課題)

- 事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

- 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
実施設計を基に、令和9年度に照明設備LED化改修工事を施工し、完成させる。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	